

～プラン策定にあたって～

合併から16年が経過する中、これまで順調に増加してきた人口も、2025年をピークとして減少局面に入ることが予想されております。こうした人口減少や本市においても避けて通れない少子高齢化など、変化する社会環境の中にあっても、将来に渡り本市が安心して住み続けられる都市であり続けるためには、安定した財政基盤が不可欠であります。

しかしながら、現在の本市の財政状況は、残念ながら良好な状態にあるとは言えません。合併の目的の一つが財政基盤の強化であったにもかかわらず、旧町時代から続く市民サービスの多くはそのままに、子ども医療費の無償化の拡大など、更なる充実が図られてきました。一方で、公共施設の数はそのままに老朽化が進行するなど、年々増大する財政需要に対して、市民や企業の皆様からご負担いただく税収を中心とする歳入は、慢性的に不足する状態に陥っております。

このままでは、時代とともに変化する市民の皆様のニーズに適切に対応した市政運営が行えず、北名古屋市の都市としての魅力が失われていくことが危惧されます。

こうした現状を打開するためにも、市民の皆様に対して、本市が置かれる現状を包み隠さず明らかにし、市民の皆様と問題意識を共有しながら、必要な改革を進めていくため、このたび、「北名古屋市行財政改革実行プラン～新しい北名古屋市の実現に向けて～」を策定することといたしました。

私が掲げる「ともに進める、新しい北名古屋市へ。」、このプランはまさにその第一歩となる試みであると認識しております。プランの策定はゴールではなくスタートであります。プランに基づき市民の皆様と議論を深めながら、改革を着実に前進させ、強固な行財政基盤を確立することにより、より一層住みやすい、住んで良かったと思える北名古屋市を目指してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

北名古屋市長 太田 考則